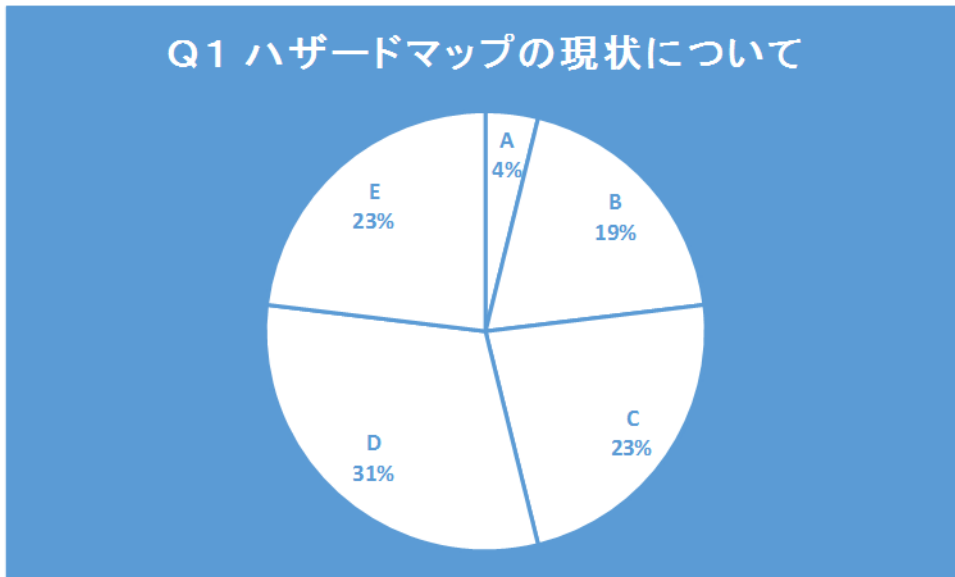


防災に関する現状についてアンケート調査結果

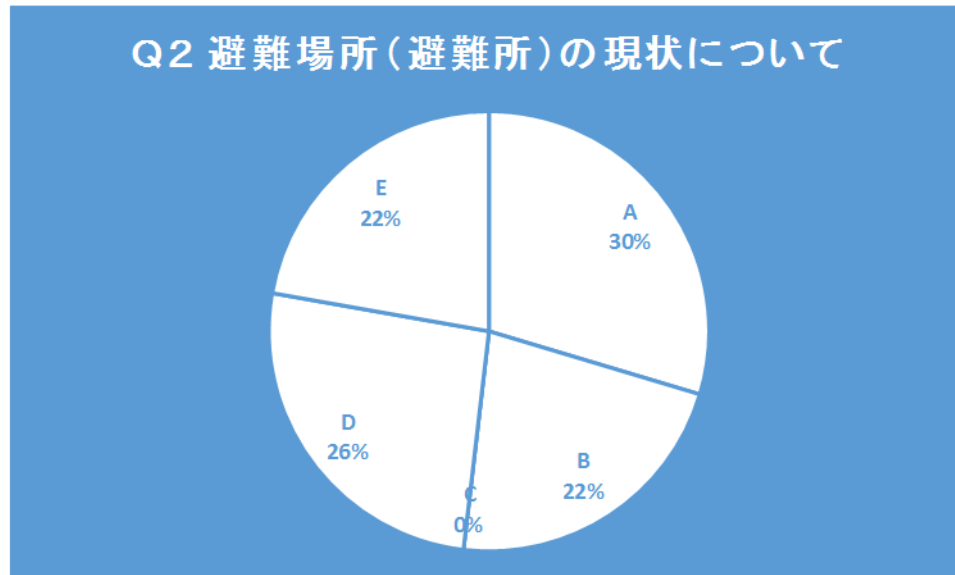
※配付数 30戸 回収数 27戸 回収率 90.0%

Q1 お住まいの地域のハザードマップの現状について、最も近いものに○をつけてください。



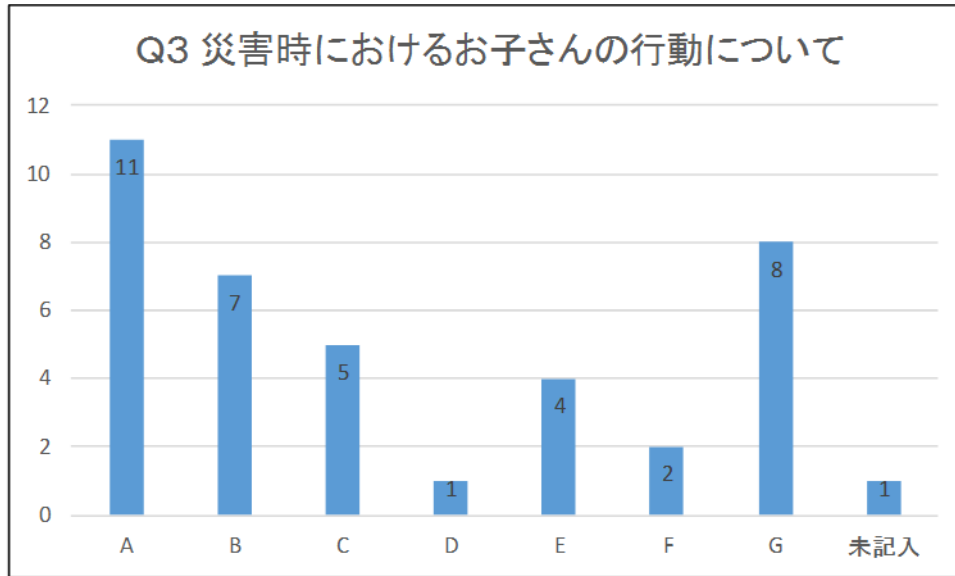
- A: ハザードマップを家の中の目に付くところに掲示してある。
B: ハザードマップを持っていて、見ようと思えばいつでも見ることができる。
C: ハザードマップを見たことがある。
D: ハザードマップがあることは知っているが、見たことはない。
E: ハザードマップはまったく知らない。

Q2 お住まいの地域のいざという時の避難場所（避難所）の現状について、最も近いものに○をつけてください。



- A: 地域の避難場所も避難所も「確実にあそこである」と知っている。
B: 地域の避難所ならば「確実にあそこである」と知っている。
C: 地域の避難場所ならば「確実にあそこである」と知っている。
D: 地域の避難場所（避難所）は「たぶんあそこであろう」と思う。
E: 地域の避難場所も避難所も知らない。

Q3 いざという時は、いつ起こるかわかりません。万が一お子さんが家族と離ればなれになった時に、お子さんはどのような行動がとれるでしょうか。現状に最も近いものに○をつけてください（複数回答可）。



- A: 学校以外子どもと離ればなれになることはない
- B: 子どもが利用している福祉サービスと連絡をとれる
- C: 子どもが携帯電話を持っていて連絡をとれる
- D: 子どもは携帯電話を持っていないが、子どもが自ら公衆電話等で連絡をとれる
- E: 子どもは携帯電話を持っていないが、子どもが誰かに依頼して連絡をとれる
- F: 子どもは家族で決めた場所へ避難して、家族を待つことができる
- G: 離ればなれになったら、連絡手段も待ち合わせ場所の約束もない